

# 崇徳興仁

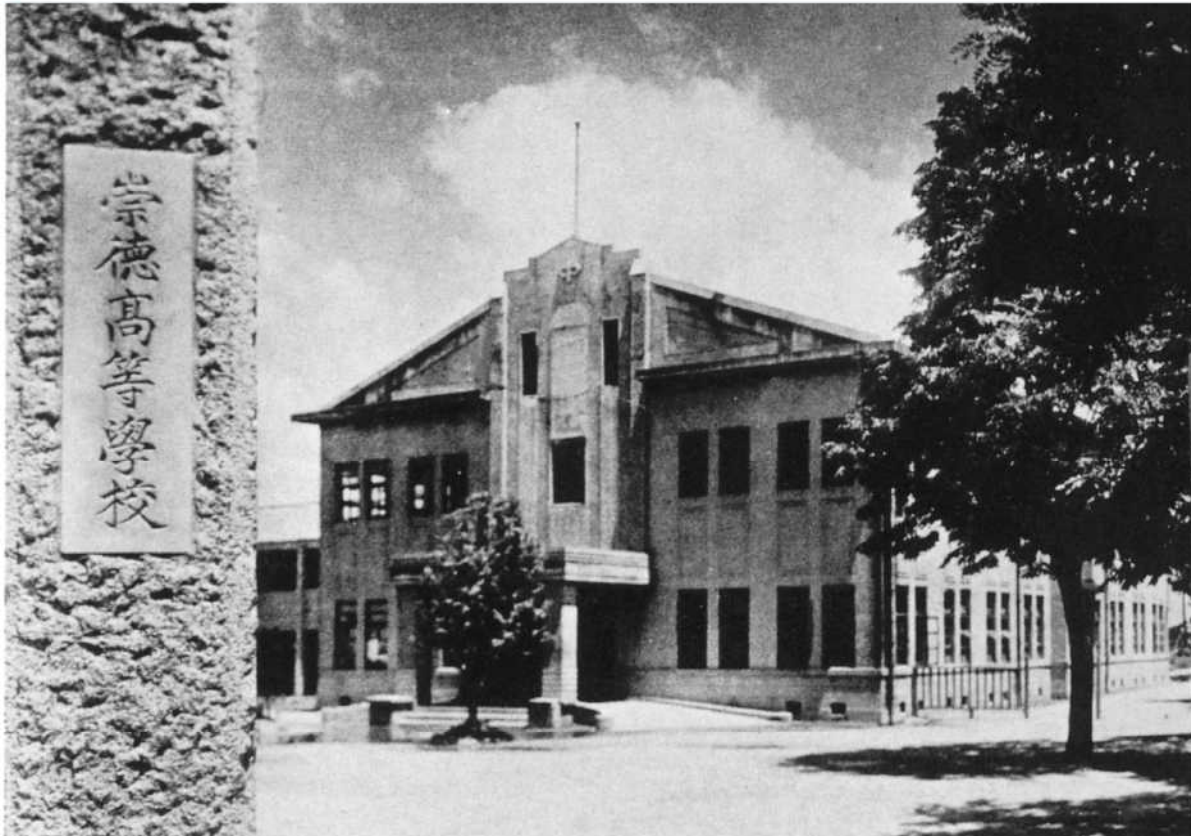


SOTOKU

同窓会だより

NO. 21

2009年(平成21年)11月13日 崇徳学園同窓会本部発行 崇徳学園同窓会ホームページ <http://www.soutoku-ob.net>  
 崇徳学園同窓会事務局 / 〒733-8511 広島市西区楠木町4丁目15番13号 TEL(082)237-9331 FAX(082)230-2897



▲ 校門から望んだ講堂 [被爆後、改修して教室等に使用] (昭和27年) 崇徳学園百二十年史より

皆様のお手元に、崇徳学園120年史はございますでしょうか？それは分厚く、端から読むには少々気が重いのですが、気になるところに目を通すのは新しい発見があつてうれしいものです。卒業した昭和47年(昭和48年3月卒)の「歩みと記録」を引いてみると、入試の面接廃止。今ではおなじみ『学園誌崇徳』復刊第1号を発行(大正10年創刊)昭和18年まで発刊その後中断していた。制帽の着用自由化。そんなことがあつたかな？。一号館校舎に冷房！これは嬉しかった！。校門の改築？んくよく覚えていない。ミュンヘンオリンピック3金メダリスト来校。猫田、西本、川口先輩をグラウンドで祝福！ついこの間のように脳裏に浮かぶ。などなど、思い出がよみがえる。もしお手元にごさいましたら、編集委員の方々の血と汗の結晶でありますので、本棚の肥やしにしないで、時折開いてみていただく新しい発見と学園のすばらしい歴史がよみがえるかと。

## CONTENTS

|                  |       |
|------------------|-------|
| 大本会長あいさつ         | (P.2) |
| 高橋理事長あいさつ        | (P.2) |
| 鳴川校長あいさつ         | (P.3) |
| 同窓会この一年          | (P.3) |
| 今年度の合格状況         | (P.4) |
| 全国大会出場のクラブ紹介     | (P.5) |
| 頑張ってます文化部        | (P.5) |
| 中学校トピックス         | (P.5) |
| Pick Up同窓生       | (P.6) |
| Back to the 崇徳学園 | (P.8) |
| がんばれ！崇徳健児        | (P.8) |

崇徳学園同窓会の最新活動状況は崇徳学園ホームページで。

崇徳学園同窓会 で (検索) して下さい。.....[www.soutoku-ob.net](http://www.soutoku-ob.net)

# 同窓会にエネルギーを

崇徳学園同窓会会長

大 本 和 則 (昭和44年卒)



十月四日、雲一つない青空の下第43回崇徳中学校の運動会が開催されました。昨年はいよいよの雨の中の運動会でしたが、競技に取り組む生徒の皆さんに「さわやかさ」を感じ、すがすがしい気持ちになったことを思い出していました。本年度は伝統ある競技種目に一人一人の生徒の皆さんが一生懸命に頑張っている姿を見て素直に感動を覚えましたし、伝統の力というものを感ぜさせるものでした。それとともに生徒の皆さんに「力強さ」「たくましさ」を感じました。

最近の子どもは弱いとか覇気がないとか聞きますが、そのようなことは無縁の生徒の皆さんの姿を見て、崇徳そして日本の将来が明るいものとなることを確信しました。

同窓会活動の状況ですが、本年度もPTA、生徒会との意見交換会をおこないました。また本年も崇徳祭への参加と協力を計画していましたが、インフルエンザの影響で残念ながら崇徳祭が中止となりました。この他にも学園の各種行事への参加とインターハイでの応援等にも行っています。そして、同窓会活動、学園の情報等を掲載したホームページにも力を入れています。

同窓の皆様におかれましては、学園の生徒の皆さんに負けないようなエネルギーを同窓会活動に注入して欲しいと願っています。同窓会へのご協力を何卒よろしく願います。

## 崇徳学園同窓会役員名簿

|      |     |         |      |     |         |
|------|-----|---------|------|-----|---------|
| 会長   | 大 和 | (S34年卒) | 副会長  | 藤 龍 | (S31年卒) |
| 副会長  | 森 正 | (S31年卒) | 副会長  | 西 龍 | (S31年卒) |
| 副会長  | 永 健 | (S42年卒) | 副会長  | 水 村 | (H5年卒)  |
| 副会長  | 齋 藤 | (S44年卒) | 副会長  | 直 和 | (H5年卒)  |
| 副会長  | 原 康 | (S44年卒) | 副会長  | 成 晃 | (H5年卒)  |
| 副会長  | 小 裕 | (S44年卒) | 副会長  | 彦 哉 | (S46年卒) |
| 副会長  | 河 博 | (S48年卒) | 副会長  | 隆 彦 | (S49年卒) |
| 副会長  | 岡 敏 | (S55年卒) | 副会長  | 幸 夫 | (H2年卒)  |
| 副会長  | 松 生 | (H1年卒)  | 副会長  |     |         |
| 事務局長 | 橋 本 |         | 事務局長 |     |         |
| 監査長  | 中 清 |         | 監査長  |     |         |
| 監査員  | 川 水 |         | 監査員  |     |         |
| 事務局  | 哲 紀 |         | 事務局  |     |         |

# 待ったなしの改革が必要です

崇徳学園理事長

高 橋 乘 宣 (昭和33年卒)



今年も、夏場の天候はまことに不順で、野菜や果物の育成に少なからず悪影響があったようです。また、高温多湿の季節だというのに新型インフルエンザが本格流行となり、これから迎える晩秋から冬場に予想される猛威には、学校関係者としてはまことに憂慮しております。

同窓の皆様には、引き続きご壮健でご活躍のこととお慶び申し上げます。とはいえ、昨年九月のリーマン・ショックで表面化した世界的な金融危機、経済危機によって、日頃のお仕事は大変ご苦労が多いこととお察しいたします。全国の学校でも、授業料の延納や、減免の希望者が増加するなど影響が出ており、崇徳も例外ではありません。

その一方で、急成長期のコスト構造が残存していて、そのために収支構造が極めて悪化しており、その改革が焦眉の課題となっております。経常的経費の削減だけでは足りず、人件費をどのように縮減するかということが最大のテーマとなりつつあります。

崇徳学園は、八十五年前の昭和金融恐慌とか、焦土と化して敗戦を迎えた後の苦難の経験乗り越えて、百三十四年の歴史を築いて参りました。しかし今、かつて経験したことのない難題に直面しております。それは、少子化という抗いようのない流れです。

学齢期の子弟は、かつての最多期に比べると今や半減しております。このところ減少傾向は一服状態ですが、5年後からはさらなる減少が始まります。国公立校も生き残りに懸命であり、行政は、どちらかと言えば私学に対して冷淡です。

こうした厳しい環境の中で学園が生き残っていくための方途をなんとかして探り出し、果敢に実行していかねばなりません。定員の削減や男女共学化なども視野に置く必要があると考えております。

同窓の皆様には、今後とも引き続き熱いご支援をお願いいたしますとともに、機会があれば是非とも母校を訪れ、後輩たちを大いに激励していただきたいものと念じております。

# 学園の取り組みについて



崇徳中・高等学校長

鳴川 則弘

新入生を迎えた桜満開の季節から半年が過ぎ、中国山地の山里から紅葉の便りが届き、錦秋の季節を迎えました。それも束の間、もうじき山里は白一色の冬景色へとその色合いをかえていきます。自然は、季節によってその姿を変えることで、私たちに移ろいゆく無常の世を感じさせてくれます。同窓生の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、今年度の同窓会総会懇親会が盛大に行われますことを心よりお祝い申し上げます。

さて、今年度は、昨年のアメリカの経済危機の影響を直接受け、私学を取り巻く状況はいっそう厳しさを増しています。家計に占める教育費支出の割合が増加し、高校・大学への進学は国立志向にいつそう拍車がかかっています。全国的にみると経営難の状態に陥っている私学も少なくありません。また、今年8月、国民の圧倒的な支持を受け、民主党政権が誕生しました。新政権は、公立高校の無償化や私学に通わせる保護者の負担軽減をはかるなどの教育政策を予定しています。この政策が私学経営にどのような影響を与えるのかについては容易に判断ができません。

このような状況のなかで、崇徳の教育は長い歴史と伝統を守りつつ着実に未来に向かって歩みを進めています。生徒諸君は、日々勉強やクラブ活動にいそしみ将来の進路目標にむかって、それぞれ学園生活を過ごしています。今年も、東大をはじめ国立公立大や早慶・関関同立の難関私大に多数合格し、社会的評価が高まっています。また、クラブ活動では、バレー・柔道・ボクシング・体操・自転車競技・弓道がインターハイに出場し、日々の練習の成果を十二分に発揮しました。進学やクラブ活動で実績を上げている生徒たちの活躍に、崇徳の躍進がしっかりと現れています。

今年度は、学園創立135年目を迎えます。卒業生の方々には3万人を超えました。卒業生の方々には、様々な分野で活躍され、崇徳の名を広めておられます。私たち教職員も、一丸となって学園の発展に尽力し、誇りうる崇徳の名を未来に繋げるべく邁進していく所存でございます。同窓生諸君におかれましては、今後とも、学園へのかかわらぬご支援を賜りまして、ご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

# 同窓会この一年



- 【2008(平成20)年】
  - 11月14日 2008年度同窓会総会及び懇親会 (ホテルグランヴィア広島)
    - ・2007年度活動報告
    - ・2007年度収支決算報告並びに監査報告
    - ・幹事の退任及び新幹事の選任に関する件
    - ・同窓会会則の一部変更に関する件
    - ・2008年度収支予算に関する件
  - 11月28日 報恩講並びに学園関係物故者追悼法要 (大本会長・森正副会長・齊藤副会長・鶴岡副会長・鹿本副会長)
  - 12月12日 正副会長会議 (崇徳高校応接室)
    - ・2008年度総会・懇親会について
    - ・同窓会名簿の改訂について
- 【2009(平成21)年】
  - 1月31日 正副会長会議(ホテルグランヴィア広島)
    - ・2008年度懇親会会計報告
    - 3月1日 第61回崇徳高等学校卒業証書授与式 (大本会長・森正副会長・齊藤副会長・鶴岡副会長・鹿本副会長)
    - 3月15日 近畿崇徳会 (大阪 大成閣) (森正副会長・齊藤副会長・田部事務局)
    - 4月8日 第62回崇徳高等学校・中学校入学式 (大本会長・森正副会長・齊藤副会長・鶴岡副会長・河野副会長)
    - 4月8日 正副会長会議 (崇徳学園応接室)
      - ・2008年度総会・懇親会会計報告
      - ・同窓会名簿の改訂について
    - 4月17日 崇徳学園歓迎会 (森正副会長・齊藤副会長・鶴岡副会長・松岡副会長)
    - 5月11日 幹事会 (崇徳学園会議室)
      - ・2008年度総会・懇親会会計報告
      - ・2009年度同窓会・懇親会の運営について
      - ・幹事会の活性化アンケートについて
      - ・バナー広告について
    - 5月18日 宗祖降誕祭・開校記念日 (崇徳学園体育館)
    - 6月4日 正副会長会議 (崇徳学園応接室)
      - ・幹事会の活性化について
      - ・懇親会の運営について
      - ・バナー広告について
    - 6月12日 PTAとの懇親会 (広島国際ホテル)
    - 7月2日 幹事会 (崇徳学園会議室)
      - ・2009年度同窓会・懇親会の運営について
      - ・同窓会の活性化について
    - 7月10日 関東支部総会(東京 ホテル機山館) (大本会長・河野副会長・田部事務局)
    - 7月13日 生徒会執行部との懇親会 (大本会長・森正副会長・齊藤副会長・田部事務局・樽本事務局)
    - 7月21日 正副会長会議 (崇徳学園応接室)
      - ・同窓会名簿について
      - ・幹事会の活性化について
      - ・2009年度同窓会懇親会の運営について
    - 7月30日 奈良インタールイ応援(柔道) (田部事務局)
    - 8月4日 幹事会 (崇徳学園会議室)
      - ・懇親会の運営について
      - ・幹事会の活性化について
    - 8月6日 原爆忌 (大本会長・森正副会長)
    - 8月8日 奈良インタールイ応援(バレーボール) (大本会長・小早川副会長・河野副会長・田部事務局)
    - 8月10日 正副会長会議 (崇徳学園応接室)
      - ・同窓会名簿の改訂について
      - ・幹事会の活性化について
      - ・懇親会の運営について
    - 8月17日 幹事会 (崇徳学園会議室)
      - ・懇親会の運営について
      - ・広告協賛について
      - ・同窓会名簿について
      - ・同窓会規約の改定について
      - ・懇親会の活性化について
      - ・同窓会・懇親会のチケット販売について
    - 9月17日 懇親会 (崇徳学園会議室)
      - ・懇親会の活性化について
      - ・同窓会名簿について
    - 9月29日 正副会長会議 (崇徳学園応接室)
      - ・同窓会規約の改定について
      - ・懇親会の運営について
      - ・幹事会について
    - 10月16日 幹事会 (崇徳学園会議室)
      - ・同窓会名簿発行の停止・同窓会組織の見直し
      - ・懇親会の運営について
      - ・崇徳祭について
    - 10月23日 同窓会奨学生採用伝達式(崇徳学園理事長室)
    - 11月9日 正副会長会議 (崇徳学園応接室)
      - ・2008年度活動報告・決算について
      - ・2009年度予算について
      - 11月9日 幹事会 (崇徳学園会議室)
        - ・2008年度活動報告・決算について
        - ・2009年度予算について
        - ・幹事会の活性化・役割について

2008年度大学・短大・専修学校合格状況

| 大学名     | 08 | 07 | 06 | 大学名         | 08  | 07  | 06  | 大学名       | 08 | 07  | 06  | 大学名     | 08 | 07 | 06 | 大学名         | 08  | 07  | 06  |
|---------|----|----|----|-------------|-----|-----|-----|-----------|----|-----|-----|---------|----|----|----|-------------|-----|-----|-----|
| 東京      | 1  | 0  | 0  | エリザベト音楽     | 2   | 1   | 1   | 国学院       | 3  | 1   | 3   | 中京      | 2  | 3  | 4  | 神戸薬科        | 0   | 0   | 1   |
| 京都      | 0  | 1  | 0  | 近畿(東広島)     | 34  | 33  | 42  | 国士館       | 2  | 3   | 1   | 中部      | 2  | 1  | 1  | 宝塚造形芸術      | 1   | 0   | 0   |
| 北海道     | 2  | 1  | 0  | 広島化学園(呉)    | 2   | 2   | 2   | 駒澤        | 1  | 3   | 4   | 中部学院    | 1  | 1  | 0  | 姫路獨協        | 3   | 1   | 0   |
| 広島      | 5  | 8  | 11 | 比治山         | 1   | 6   | 6   | 芝浦工業      | 4  | 3   | 4   | 名古屋外国語  | 1  | 2  | 0  | 兵庫          | 0   | 1   | 0   |
| 岡山      | 0  | 2  | 3  | 広島経済        | 55  | 39  | 78  | 上智        | 0  | 0   | 1   | 名古屋芸術   | 0  | 0  | 1  | 流通科学        | 0   | 0   | 1   |
| 山口      | 7  | 6  | 11 | 広島工業        | 63  | 40  | 58  | 昭和        | 0  | 1   | 0   | 名古屋商科   | 2  | 1  | 1  | 帝塚山         | 1   | 0   | 2   |
| 鳥取      | 1  | 3  | 4  | 広島国際        | 30  | 32  | 54  | 杉野服飾      | 0  | 1   | 0   | 南山      | 1  | 1  | 1  | 畿央          | 1   | 0   | 0   |
| 島根      | 2  | 2  | 2  | 広島国際学院      | 2   | 0   | 2   | 成蹊        | 0  | 1   | 0   | 日本福祉    | 0  | 0  | 1  | 天理          | 0   | 0   | 1   |
| 徳島      | 0  | 1  | 0  | 広島修道        | 75  | 63  | 79  | 成城        | 0  | 3   | 0   | 名城      | 1  | 4  | 0  | 高野山         | 0   | 0   | 1   |
| 香川      | 0  | 1  | 0  | 福山          | 1   | 3   | 5   | 専修        | 6  | 10  | 15  | 皇学館     | 0  | 1  | 2  | 奈良          | 0   | 1   | 3   |
| 愛媛      | 1  | 6  | 1  | 福山平成        | 0   | 2   | 2   | 創価        | 2  | 0   | 0   | 鈴鹿医療科学  | 0  | 1  | 0  | 帝塚山学院       | 1   | 0   | 0   |
| 高知      | 0  | 1  | 0  | 岡山商科        | 1   | 1   | 0   | 順天堂       | 0  | 0   | 1   | 私立 中部 計 | 16 | 16 | 20 | 私立 近畿 計     | 131 | 188 | 190 |
| 北見工     | 0  | 0  | 1  | 岡山理科        | 4   | 4   | 12  | 大東文化      | 2  | 0   | 0   | 長浜バイオ   | 0  | 2  | 1  | 近畿(九州)      | 0   | 0   | 4   |
| 茨城      | 0  | 1  | 1  | 川崎医科        | 1   | 1   | 0   | 拓殖        | 2  | 0   | 3   | 大谷      | 0  | 1  | 0  | 九州産業        | 0   | 3   | 4   |
| 筑波      | 0  | 0  | 1  | 川崎医療福祉      | 1   | 1   | 6   | 玉川        | 1  | 1   | 0   | 京都外国語   | 0  | 2  | 0  | 西南学院        | 0   | 1   | 1   |
| 筑波技術    | 1  | 0  | 0  | 環太平洋        | 0   | 1   | 2   | 多摩        | 1  | 0   | 0   | 京都学園    | 0  | 2  | 2  | 中村学園        | 1   | 1   | 0   |
| 千葉      | 0  | 1  | 0  | 吉備国際        | 1   | 1   | 3   | 中央        | 6  | 6   | 10  | 京都嵯峨    | 0  | 0  | 1  | 西日本工業       | 0   | 0   | 2   |
| 東京農工    | 0  | 0  | 1  | くらしき作陽      | 1   | 1   | 1   | 帝京        | 3  | 12  | 4   | 京都産業    | 6  | 12 | 10 | 福岡          | 2   | 6   | 11  |
| 横浜国大    | 1  | 0  | 0  | 倉敷芸術科学      | 2   | 1   | 0   | 東海        | 5  | 7   | 10  | 京都精華    | 1  | 1  | 4  | 九州看護福祉      | 0   | 0   | 1   |
| 富山      | 2  | 0  | 0  | 就実          | 0   | 0   | 2   | 東京工科      | 0  | 0   | 1   | 京都造形美術  | 0  | 2  | 0  | 九州東海        | 0   | 0   | 1   |
| 信州      | 1  | 0  | 0  | 東亜          | 1   | 1   | 1   | 東京電機      | 2  | 0   | 4   | 成安造形    | 0  | 1  | 0  | 崇城          | 0   | 0   | 1   |
| 三重      | 0  | 1  | 0  | 徳山          | 1   | 0   | 0   | 東京都(医薬工業) | 4  | 1   | 2   | 同志社     | 16 | 12 | 11 | 日本文理        | 0   | 0   | 1   |
| 神戸      | 2  | 0  | 1  | 山口福祉文化      | 0   | 1   | 1   | 東京農業      | 3  | 4   | 5   | 佛教      | 1  | 3  | 2  | 立命館アジア太平洋   | 0   | 2   | 0   |
| 和歌山     | 0  | 1  | 0  | 山口東京理科      | 0   | 1   | 0   | 東京薬科      | 0  | 0   | 2   | 明治鍼灸    | 0  | 0  | 1  | 九州保健福祉      | 1   | 0   | 1   |
| 福岡教育    | 0  | 0  | 1  | 山口学院        | 0   | 1   | 0   | 東京理科      | 1  | 4   | 3   | 立命館     | 19 | 34 | 23 | 私立 九州 計     | 4   | 13  | 27  |
| 九州工業    | 0  | 3  | 1  | 高松          | 0   | 0   | 1   | 東洋        | 1  | 3   | 3   | 龍谷      | 32 | 30 | 40 | 広島国際学院短大    | 2   | 2   | 0   |
| 大分      | 0  | 1  | 0  | 徳島文理        | 1   | 0   | 1   | 東洋学園      | 0  | 0   | 1   | 追手門学院   | 0  | 0  | 1  | 広島文化短期      | 1   | 0   | 2   |
| 鹿屋体育    | 0  | 0  | 1  | 高知工科        | 0   | 1   | 0   | 二松学舎      | 0  | 2   | 1   | 大阪青山    | 1  | 0  | 0  | 国学院短期       | 0   | 1   | 0   |
| 琉球      | 0  | 1  | 0  | 松山          | 1   | 1   | 3   | 日本        | 9  | 10  | 16  | 大阪学院    | 7  | 5  | 1  | 桐明芸術短期      | 0   | 0   | 1   |
| (国立)    | 26 | 41 | 40 | 私立 中・西国 計   | 280 | 239 | 362 | 日本医学生命科学  | 0  | 1   | 0   | 大阪経済    | 0  | 3  | 0  | 関西外語大学      | 0   | 1   | 2   |
| 広島市立    | 2  | 14 | 11 | 札幌          | 0   | 0   | 1   | 日本文化      | 1  | 0   | 0   | 大阪経済法科  | 0  | 2  | 1  | (所管外)       |     |     |     |
| 県立広島    | 3  | 3  | 1  | 札幌国際        | 0   | 0   | 1   | 法政        | 6  | 12  | 7   | 大阪芸術    | 0  | 4  | 3  | 広島県立農業技術入学校 | 0   | 1   | 0   |
| 尾道      | 1  | 0  | 0  | 酪農学園        | 1   | 1   | 0   | 明治        | 4  | 11  | 7   | 大阪工業    | 1  | 4  | 5  | 短大 計        | 3   | 5   | 5   |
| 岡山県立    | 1  | 1  | 0  | 岩手医科        | 0   | 0   | 1   | 明治学院      | 1  | 0   | 0   | 大阪国際    | 0  | 0  | 1  |             |     |     |     |
| 山口県立    | 0  | 1  | 0  | 奥羽          | 0   | 0   | 1   | 明星        | 1  | 1   | 0   | 大阪産業    | 1  | 0  | 3  |             |     |     |     |
| 下関市立    | 0  | 1  | 1  | 私立 北海道 東北 計 | 1   | 1   | 5   | 目白        | 0  | 1   | 0   | 大阪成蹊    | 0  | 1  | 0  |             |     |     |     |
| 島根県立    | 1  | 0  | 0  | 流通経済        | 1   | 2   | 1   | 立教        | 0  | 1   | 1   | 大阪体育    | 0  | 1  | 2  |             |     |     |     |
| 茨城県立医療  | 0  | 0  | 1  | 白鷲          | 0   | 0   | 1   | 立正        | 0  | 2   | 0   | 大阪電気通信  | 0  | 0  | 4  |             |     |     |     |
| 首都大学東京  | 1  | 0  | 0  | 上武          | 0   | 1   | 1   | 早稲田       | 1  | 5   | 1   | 大阪人間科学  | 0  | 1  | 0  |             |     |     |     |
| 横浜市立    | 1  | 0  | 1  | 東京国際        | 2   | 0   | 0   | 神奈川       | 2  | 0   | 1   | 関西      | 8  | 17 | 19 |             |     |     |     |
| 岐阜薬科    | 1  | 0  | 0  | 文教          | 0   | 1   | 1   | 神奈川工科     | 0  | 3   | 2   | 関西医療    | 0  | 1  | 0  |             |     |     |     |
| 大阪府立    | 1  | 1  | 0  | 国際武道        | 1   | 1   | 0   | 関東学院      | 1  | 0   | 1   | 関西外国語   | 1  | 5  | 2  |             |     |     |     |
| 大阪市立    | 1  | 0  | 0  | 城西国際        | 1   | 0   | 0   | 聖マリアンナ医科  | 0  | 1   | 0   | 近畿      | 11 | 16 | 19 |             |     |     |     |
| 奈良県立    | 0  | 0  | 1  | 千葉国際        | 1   | 0   | 0   | 東京工芸      | 0  | 0   | 1   | 四天王寺    | 0  | 1  | 0  |             |     |     |     |
| 神戸市外国語  | 1  | 0  | 0  | 千葉工業        | 0   | 2   | 3   | 山梨学院      | 0  | 0   | 1   | 摂南      | 2  | 3  | 4  |             |     |     |     |
| 北九州市立   | 0  | 1  | 0  | 千葉科学        | 0   | 0   | 2   | 武蔵野       | 0  | 0   | 1   | 相愛      | 0  | 0  | 1  |             |     |     |     |
| 長崎シーボルト | 0  | 0  | 1  | 帝京平成        | 1   | 1   | 0   | 私立 関東 計   | 85 | 129 | 139 | 阪南      | 0  | 2  | 0  |             |     |     |     |
| 長崎県立    | 0  | 1  | 0  | 青山学院        | 0   | 2   | 4   | 金沢学院      | 0  | 0   | 1   | 桃山学院    | 3  | 0  | 4  |             |     |     |     |
| 熊本県立    | 0  | 1  | 1  | 亜細亜         | 1   | 2   | 3   | 金沢工業      | 2  | 1   | 7   | 関西国際    | 1  | 0  | 0  |             |     |     |     |
| (公立)    | 14 | 24 | 18 | 学習院         | 0   | 0   | 1   | 静岡産業      | 1  | 0   | 1   | 関西福祉    | 0  | 0  | 1  |             |     |     |     |
| 国・公立 計  | 40 | 65 | 58 | 北里          | 0   | 1   | 0   | 岐阜聖徳学園    | 0  | 1   | 0   | 近大姫路    | 0  | 1  | 0  |             |     |     |     |
|         |    |    |    | 杏林          | 0   | 0   | 1   | 愛知学院      | 1  | 0   | 0   | 甲南      | 3  | 3  | 3  |             |     |     |     |
| 水産大学校   | 0  | 1  | 0  | 慶応義塾        | 0   | 0   | 1   | 愛知工業      | 1  | 0   | 0   | 神戸学院    | 1  | 4  | 4  |             |     |     |     |
| (所管外)   | 0  | 1  | 1  | 工学院         | 0   | 1   | 2   | 愛知淑徳      | 1  | 1   | 0   | 神戸国際    | 1  | 0  | 0  |             |     |     |     |

|          |     |     |     |
|----------|-----|-----|-----|
| 大学名      | 08  | 07  | 06  |
| 国立・公立等 計 | 40  | 66  | 58  |
| 私立 計     | 517 | 586 | 743 |
| 短大 計     | 3   | 5   | 5   |
| 総 計      | 560 | 657 | 806 |



| 専修各種学校           |   |
|------------------|---|
| 山野美容専門学校         | 1 |
| 文化服装学院           | 1 |
| エコール辻 東京         | 1 |
| トヨタ名古屋自動車大学校     | 1 |
| 大阪航空専門学校         | 1 |
| 履正社医療スポーツ専門学校    | 1 |
| 日本ウエルネススポーツ専門学校  | 1 |
| 福祉リソースカレッジ       | 1 |
| 広島公務員専門学校        | 1 |
| 広島コンピューター専門学校    | 2 |
| 広島ファッションビジネス専門学校 | 1 |
| 広島情報専門学校         | 1 |
| 広島医療保健専門学校       | 1 |

## 2009(平成21)年度の全国大会出場クラブ紹介

| 高/中 | クラブ名    | 出場大会名  |
|-----|---------|--|
| 高   | 柔道部     | 2009(平成21)年度全国高等学校総合体育大会<br>(団体・個人3名)<br>全日本ジュニア体重別 100Kg超級<br>第5位 寺崎 達也<br>2009(平成21)年第64回国民体育大会<br>団体 第5位(2名)  |
|     | 弓道部     | 2009(平成21)年度全国高等学校総合体育大会(個人)<br>2009(平成21)年第64回国民体育大会(団体)  |
|     | バレーボール部 | 2008(平成20)年度全国高等学校バレーボール選抜優勝大会<br>2009(平成21)年度全国高等学校総合体育大会<br>バレーボール競技 ベスト8<br>2009(平成21)年第64回国民体育大会<br>少年男子 第5位(8名)   |
|     | 体操競技部   | 2009(平成21)年度全国高等学校総合体育大会(団体)<br>2009(平成21)年第63回国民体育大会(団体)  |
| 校   | ボクシング部  | 2008(平成20)年度全国高等学校ボクシング選抜大会<br>フライ級 優勝 青木 貞頼<br>2009(平成21)年全国高等学校総合体育大会<br>ライトフライ級 ベスト8 中山 和紀<br>フライ級 第3位 青木 貞頼<br>2009(平成21)年第64回国民体育大会<br>ライトフライ級 第5位 中山 和紀<br>フライ級 優勝 青木 貞頼<br>ミドル級 第2位 加納 大地 |
|     | 自転車競技部  | 2008(平成20)年度全国高等学校選抜自転車競技大会<br>(2名)<br>2009(平成21)年度全国高等学校総合体育大会<br>(2名)<br>2009(平成21)年第64回国民体育大会<br>(1名)   |

★頑張ってます。文化部・・・・

SOTOKU

## 平和問題研究会

平和問題研究会は、現在10名で活動しています。広島地区には崇徳の他に安田女子高校・山陽高校・国際学院高校などの私学に同様のクラブがあるので、集まって「広島高校生平和ゼミナール」などをつくり、一緒に活動しています。

原爆のことを始め、平和に関連したことの学習や作業所・老人ホームなどを訪問してのボランティアからピースナイターやコンサートへの参加まで、平和に関係する幅広い活動に取り組んでいます。

今年の活動で特筆すべきことは、以前先輩たちが募金活動をして建立した「世界の子どもの平和像」の碑前祭を8月6日早朝におこなっていたときのことです。何と、その後に総理大臣になった鳩山由紀夫さんが、突然訪れてくださったのです。これにはみんなびっくり。鳩山さんは私たちを激励してくださいました。ちなみにその時の司会をしていたのは崇徳平和研究会の小熊坂くんでありました。

SOTOKU  
中学校トピックス

今年度の全国中学校柔道大会は、スポットライトを浴びるような暑い日差しが照り続ける、沖縄県那覇市の県立武道館で開催された。

各都道府県から男女共に優勝メンバーが集い、日本一を目指して凌ぎを削る大舞台。今回は4名が個人戦への出場権を得た。

試合当日、全国大会特有の雰囲気の中、やはり選手達にも緊張が垣間見えた。彼らは一瞬の気の緩みも許されない3分間に、今までの厳しい練習の全てを懸けて試合に臨んだ。

しかし、全国の壁は厚く66Kg級の斉藤(2年)が1回戦、55Kg級の斎頭(3年)が2回戦、90Kg超級の松岡(3年)が3回戦で敗退していく中、90Kg級の重松(3年)は一人気を吐き、更なる緊張感が漂うベスト8へとコマを進め今大会の2週間前に行なわれた中国大会での優勝の勢いそのままに、判定勝ちを収めた。ここで一瞬、加美監督と共に脳裏に全国制覇の4文字が浮かんだが、ベスト4で優勝者の富山県代表の杉山選手に優勢負けを喫した。

彼は今大会惜しくもベスト4で敗れはしたが、この悔しさを胸に秘め、ここまで勝ち進んできた自信と共に今後の大会で活躍してもらいたい。

また、これまで支えて下さった総監督並びに監督、コーチの先生方をはじめ、保護者の皆様、部員の仲間達への感謝の気持ちを決して忘れることなく、これからも日々の精進を期待している。

柔道部 中学部長 中本公司



崇徳学園同窓生の皆さんがさまざまな業界や地域で活躍されています。今度も一部をご紹介します。どうぞよろしくお願いいたします。

## オフィス機器と不動産のことなら…

### (株)ピュアパートナー

株式会社 オフィスコピーレーション&ピュアパートナーは事務機器・電機機器・OA機器・複合機のリース・レンタル・販売、併せて不動産業も手がけており、事務所の立ち上げから移転、備品の設置・レイアウト、空調機器、内装工事に至るまでトータルでのご提供を業務としています。また、メーカーからの直接仕入れにより、格安な通販より更に安価な商品も多数提案している。

今年創業二十周年の節目に当たり、現在は東京から佐賀まで十二営業所、不動産部門は広島に一拠点を有している。今後は全国各都道府県に一営業所を出店をめざして、移転や新設など、不動産から事務所備品にいたるまで、お客様のニーズにあったものをご提供し、お客様の発展に貢献できる会社を目指すべく抱負を語られた。

高校時代は柔道部に所属し、全国制覇を目指し日々努力し、高校三年生のとき広島県代表として優勝し地元開催での全国制覇でも幸甚な高校生活だったと思いを語られた。

在学時代の柔道の経験やその時代の友人たちとのめぐり合いは、将来の自分の糧となることを身をもって感じており、母校の後輩たちには、勉強でもクラブ活動でも一生懸命になれるものがあればそれにとことん打ち込んでもらいたいとエールを送られた。

現在ある強化指定クラブ制度など、子供たちを支援する制度を更に充実していただけるように希望を述べられた。



●株式会社 オフィスコピーレーション  
URL: <http://www.office.pits.co.jp/corporation/index.html>  
安佐南区緑井二一九三十一 電話 (082) 876-1333

●株式会社 ピュアパートナー  
URL: <http://www.office.pits.co.jp/partner/index.html>  
安佐南区緑井二一九三十一 電話 (082) 876-1360

取締役 営業本部長 栗栖 健

(平成8年度卒)

土木用建築資材をお届けして70年。

## 技術蓄積と複合提案で「オンリーワン企業」を目指す。アオイグループ

アオイグループは昭和十三年に初代社長(塩本喜代造)が満州奉天市においてアスファルト加工業を創業して七十年、東京工場、広島工場をはじめ五支店、三営業所、グループ4社を要する。国内トップシェアのコンクリート目地板「ケンタイト」をはじめ、コンクリート舗装に必要なケミカル商品、鉄筋部材など多くの土木資材の製造、販売、施工、管理を行う。独自の技術に裏打ちされたハード面、そして工法、施工システム、作業管理ノウハウまで多岐にわたる「複合提案」を可能にするソフト面いづれにおいても「オンリーワン企業」を目指す。



現在、材料の梱包形態を缶からエコパックに転換、エコへの意識的な取り組みを行っている。その中でも日本初自走式橋面防水貼り付け機械「貼り付け君」を発明し、従来の工法では多く発生していた廃材、施工ロスの低減に貢献している。この機械は数々の表彰(第十八回中小企業優秀新技術・新製品賞)を受け全国各地で活躍している。

昨今、公共工事は年々減少傾向にありそれに伴い、新規工事も減少傾向にあるが、維持、補修分野においては、独自の技術を生かし新製品の開発を続々と行い対応していきたい。環境に対してもやさしい製品、工場を目指し併せて社会貢献も行っていききたいと今後の業務展開を示された。

高校時代は、ボクシング部に所属、当時知り合った友人は現在でも付き合い人になり色々な方と知り合う機会に、崇徳出身者がとても多いことに気付き、崇徳学園を機会に様々なつながり、出会いがあることに感謝していると話す。

趣味はもつばらサーフィン!波があれば海に出かけ、海に入り体を動かすことで忙しい毎日から開放されストレスの発散が出来る、体力が続く限り一生続けたいと希望を語られた。



●アオイグループ  
電話 (082) 877-1341  
URL: <http://www.aioi-chemical.co.jp/>

取締役 社長室室長 塩本 崇公

(平成8年度卒)

## ビジネスマンの宿を極める。

### 広島パシフィックホテル



広島に夜の帳が降りるころ、広電白鳥線と交差する城南通り角に「コバルトブルー」の雨よけとお食事処「潮家」の赤レンガが目印の広島パシフィックホテルがダウンライトに浮かび上がる。昭和二十年この地に先代が割烹旅館「亀の家」を開業、その後先代がカフェレストランを経て現在のビジネスホテルを開業する。平成二十年一月に代表交代し現在に至る。

併設している。

先代の時にはほとんど営業活動をしていなかったが、現在ほどどんなに小さなことでも直接出向き、県外の旅行会社にも積極的にアプローチしているとの事。特にインターネットによる販売を強化し、現在は約60%以上がネット予約である。ホテルは人によるサービスが基本と考え、人材の育成に力を注いでいる。お客様に感動していただくには何が必要か、従業員を幸せにするにはどうするべきかこれからもそのことを常に念頭において、感謝の気持ちを忘れず、何事にも逃げずに挑戦していきたいと抱負を述べられた。

高校時代はボクシング部に所属し、恩師、松尾先生やクラブの先輩方には今でも大変お世話になっていると感謝の意を述べられた。

趣味は、「仕事」と話をされるが、それ以外の楽しみはルアーフィッシング。休日にはシーバスを狙う。自然と触れ合うことで日々のストレス解消が出来るという事は十分分かっているが、仕事に追われる毎日で現実にはほとんど出かけられないとの事でした。遊びも次なる活力となり新しい発想の源であり、時間は作って自然も満喫していただきたい。

#### ● 有限会社

#### 亀の家 広島パシフィックホテル

広島県広島市中区上八丁堀八十一六

www.h-pacific.com

電話 (081) 311-1111

代表取締役 木村 吏 (平成9年卒)

## 「素敵な暮らしは良い住まいから和みをお届け」

地に根づいて40年、お部屋探しのベストパートナー。

### 良和ハウス

今年で創業四十年を迎える広島市の不動産、賃貸物件の広島県内賃貸管理戸数No.1の株式会社良和ハウス。

代表取締役社長の和田伸幸さん(平成元年卒)は、「お客様への単なる物件の紹介だけではなく、お客様一人ひとりの家族構成や、お部屋探しの背景を聞いた上で、その条件に見合った物件の提案をしていき、ライフアドバイザー的な役割であり続けたい」と思いを語った。

現在、広島市内を中心に本店を含む11店舗の支店があり、お客さまの要望に対し迅速な対応が出来る様、ビル管理や建物、構築物等の清掃業そして住宅リフォームや室内装飾の企画、請負などを含む関連グループ会社による安心、安全の管理体制を整えている。

今後は更なる店舗展開を行い、今まで以上に地域に密着した運営をしていきたいと考えているそう。

崇徳学園には中学、高校と在籍し、中でも中学時代にあった興仁寮(現在の大芝グラウンド内)での寮生活の思い出が、今でも同窓生との話題のひとつになっている。

運動好きであった事から、中学ではバスケットボール部、高校ではボクシング部に入部していた。関連グループ会社で鷹の巣ゴルフクラブを運営している事もあり、現在の趣味はゴルフ。ハンディキャップはなんとシングル腕前で、今年の5月には当ゴルフクラブ場で念願のホールインワンを達成したとの事。

父のCEO(最高経営責任者)和田良雄さん(S35年卒)も崇徳学園の卒業生。仕事上、広島県内を中心に活動していく中で、先輩、後輩そして同級生を問わず崇徳OBとの出会いが多い。そうした中で、崇徳学園の思い出も仕事上で語り合いながら、父と共に、これからも広島で頑張っていく意気込みを持ち続けている。

#### ● 株式会社

#### 良和ハウス

広島市西区楠木町一丁目10-24 (本社)

代表取締役社長 和田 伸幸(平成元年卒)



# 「嗚呼!! 花の応援団」

昭和51年4月6日 雨中の甲子園球場では、昭和22年に復活以来念願の初の全国制覇に向けて戦う崇徳健児たちの姿があった。決勝戦の相手は栃木の小山高校。強豪ではあったが、これまで圧倒的な強さで勝ち進んできた母校の勝利は間違いなく、そしてついにその時が来た!

母校の声援を受けてグラウンドで戦うのは選手だけではなく、グラウンドに目を向けることなく一戦一戦をアルプススタンドで必死に母校の勝利を念じて声を囁らし続け、一緒に戦い続けた応援団員の姿もそこにはあった。

私は高校2年、昭和36年創部の伝統ある応援部に入部した。そのころの顧問、中倉先生は、団員を信じてか、ほとんど練習に顔を出されなかったが、それだけに非常に厳しい先生であった。部室は現在の4号館に2階建てのクラブ部室の丁度真ん中当たりで、いろんなクラブの仲間が入り込んでいたように思う。練習は、今の一号館の屋上で、演舞の型と発声、さわだちと呼ばれる基本姿勢の徹底。昔はいろんなクラブの応援に向いたらしかったが、当時は応援できる試合も硬式野球部のみであったのでその活動が披露できるのは夏の県大会のみであった。また今では考えられないことだが当時は女子校でも体育祭に応援合戦をする学校があり、毎年2〜3校は指導に向いいたことも淡い青春の思い出である。崇徳の応援は男子校らしく、他校にない独創的な演舞でしかも伝統の応援歌、「選手を送る歌」「出陣の歌」などを声高らかに歌い上げる硬派なスタイルを貫いた。今は残念ながら応援部は存在せず、野球部の諸君が応援リーダーとしてスタンドで声援を送り、応援歌も今では歌われることなく生徒手帳にひっそりと記載されているのみである。

しかし今、応援部の伝統は中学の運動会での応援合戦にその精神と共に生き続けている。エールの交換、演舞の型については、三・三・七拍子の「手旗」「レップ」「蹴り」そして崇徳応援団が他校に誇れる「レップソニー」と。ここ数年中学の運動会での応援合戦の指導を依頼され、自分の子どもと同じ年齢の子供達を指導しているが、先輩諸氏が守ってきた伝統の技と心を何としても引き継いで欲しいという思いでついし声を荒げて必死に指導する中、30数年経った今でもアルプススタンドでの優勝の瞬間、しゃもじが鳴り響き、えんじ色の団旗と六色仏旗が揺れる中、団員達と抱き合いスタンド中を走り回ったその光景が鮮明に思い出されてくるのである。



山本ちくま(昭和51年卒)

# 「ガムバレー! 崇徳健児!」

元崇徳高校教諭、軟式野球部の監督・部長として長年のご尽力。

## 井元先生感謝の会

二〇〇九年九月二十六日、ホテルセンチュリー21広島で「井元先生感謝の会」が行なわれました。



井元保男先生は、長年にわたり本校軟式野球部の監督・部長として生徒の指導にご尽力いただきました。その間、四度の全国選手権大会出場、国民体育大会での優勝など、輝かしい戦績も修められました。また、広島県高等学校野球連盟の理事も務められ、高校軟式野球の発展にも大いに寄与されました。今年三月、ご定年により第一線を退かれましたが、現在も非常勤講師として本校で教鞭をとられる傍ら、軟式野球部を陰ながらサポートしていただいています。

今回の会は、「井元先生の長年の功績に感謝したい」という有志の呼びかけにより開催されました。OB、OB・現役の保護者など多くの方に、ご参加いただき、あちこちで懐かしい話に花の咲いた一時間でした。

現在、軟式野球部は38名の部員で日々活動しています。全国選手権大会には、二〇一二年を最後に出場していませんが、「全国大会出場」を目標に、選手一人一人が課題をもって精力的に練習に励んでいます。

## 先生感謝



### 編集後記

昨年後半の世界的に発生した経済危機の影響で景気は引き続き厳しい状況です。国内では民主党を中心とした政権交代が起こりマニフエストに盛り込まれた新たな政策が実施されようとしています。その中にある公立高校の授業料無償化の方針は私学の生徒との学費格差が一段とクローズアップされ今後の進路決定に少なからず影響が予想され少し心配です。ここ数年、崇徳は少子化対応のため学園を上げて生徒確保の取り組みをされている中で逆風になりかねない事態です。この様な時にこそ同窓生が結束を強くして「歴史と伝統ある母校崇徳」が元気になるよう応援をしていかなければなりません。まさに今、同窓生が三万人を数える崇徳パワーを発揮する時が来ていると感じます。

崇徳学園同窓会 監査 中川 隆(S54年卒)